

畑作技術情報

発行 令和5年4月10日
第2号
たいせつ農業協同組合
営農部 農産販売課
上川農業改良普及センター
本所 営農センター 57-2357
支所 営農センター 87-4111

春まき小麦のは種について

1 は種時期

ほ場の排水、乾燥を促進させ、は種条件を整えて早期には種しましょう。

は種が遅れると、千粒重が軽くなり歩留まりが低下し、減収します

(は種が10日遅れる毎に70kg/10a 減収※図参照)。

2 は種量

R4年産の「春よ恋」種子の千粒重は38.9gです。従って、は種量は13.2kg/10a(340粒/m²)となります。

例年より千粒重が軽いので、例年どおりの目盛りでは種すると、は種量が多くなり倒伏を助長し減収につながります。

適正なは種量となるよう、必ずは種機を調整してください。

また、は種の際は、試験走行し、は種状況(は種深度、は種量)の確認を行ってください。

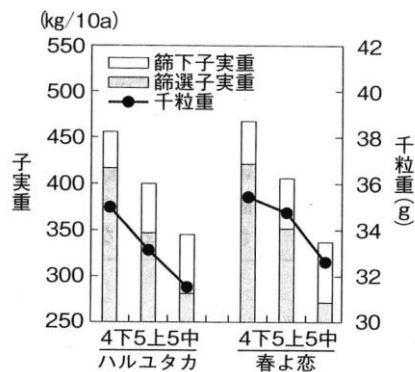


図 は種期と子実重(上川農試 1999～2001年)

3 施肥量(基肥)(北海道施肥ガイド2020より)

土 壌 区 分	施肥量(kg/10a)				施肥例	施肥量 (kg/10a)	施肥量(kg/10a)			
	窒素	リン酸	カリ	苦土	肥料名		窒素	リン酸	カリ	苦土
低地土	8.0	12.0	8.0～ 9.0	3.0～ 4.0	BB532 または BB082	50 80	7.5 8.0	11.5 14.4	6.0 9.6	2.5 4.0
泥炭土	6.0	14.0 ～ 15.0			BB082	60	6.0	10.8	7.2	3.0
火山性 土	9.0				BB532 または	60	9.0	13.8	7.2	3.0
台地土	9.0				BB082	90	9.0	16.2	10.8	4.5

4 除草剤の散布

除草剤名	使用時期	使用量 (10a)	備考
ガレス乳剤	は種後～出芽前(雑草発生前)	200～ 250ml	・砂土および過湿の透水不良ほ場での使用は避ける。 ・イヌカミツレが多発するほ場では使用基準の範囲内で高薬量使用する。
	出芽後出芽前(雑草発生前～発生始期)	150～ 250ml	
	小麦の1～3葉期(雑草発生前～発生始期)	100～ 150ml	
ガルシアフロアブル	小麦1～3葉期(雑草発生始期)	200ml	・砂土および過湿の透水不良ほ場での使用は避ける。 ・イヌカミツレが多発するほ場では使用基準の範囲内で高薬量使用する。

※ いずれの薬剤も使用回数は1回

農作業が始まります！トラクターの横転や転落事故に注意しましょう！